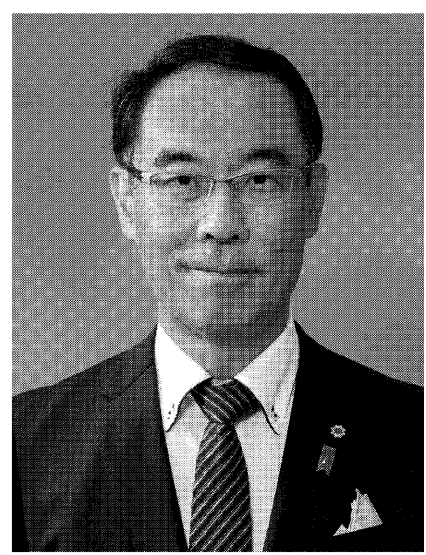


受注拡大・販路開拓のためのビジネスマッチングイベント！

彩の国ビジネスアリーナ 2024

リアル＆オンライン開幕！

大野 元裕 埼玉県知事



「彩の国ビジネスアリーナ2024」は、新たなビジネスパートナーに出会う絶好の機会です。皆様の御来場を心からお待ちしております。

埼玉県では、ビジネスマッチングイベント「彩の国ビジネスアリーナ2024」を開催し、関係9団体の御協力を得て盛大に開催いたします。今回、21回目を迎える「彩の国ビジネスアリーナ」は、4年ぶりにさいたまスーパーアリーナをフルに活用してのスタジアムモードで行い、オンライン展示を含め、優れた技術・製品・サービス等を持つ600を超える企業・団体の皆様に御出展いただきます。

人口減少下においても経済を持続的に成長させていくためには、企業の生産性を向上させて中長期的な競争力を確保するとともに、環境と経済の両立という観点が必要となります。

そこで新たに、「サーキュラーエコノミーGX」の出展区分を設けて、環境に配慮したビジネスモデルに取り組む企業を後押しします。また、「埼玉DX大賞表彰式」を開催し、県内中小企業の優れたDXの取組を発表していただきます。

埼玉県、埼玉県産業振興公社、埼玉県情報サービス産業協会、県内金融機関らは、受注拡大や販路開拓に向けたビジネスマッチングイベント「彩の国ビジネスアリーナ2024」をリアル、オンラインのハイブリッド形式で開催。リアル展示は24～25日にさいたまスーパーアリーナ スタジアムモード（さいたま市中央区）で、オンライン展示は17～31日に開催する。今回新たな出展区分として設けた「サーキュラーエコノミーGX」のほか、加工技術、部品、機器装置、ロボットなどの多様な分野から600超の企業・団体が出展。自社の製品や技術、サービスをアピールする。さらに産学連携やグローバル、スポーツ産業、先端産業のコーナーも設置する。

サーキュラーエコノミー推進へ 14件のマッチングに成功

大量生産・大量消費・大量廃棄の従来型経済モデルから脱却し、資源を有効活用。さらに埼玉県産業技術センターと連携し、14件の企業間マッチングに成功するなど成果も出てきた。今後も「県内中小企業の優れた取組を後押しし、資源の効率化・循環化支援や事業化に向けた研究開発」を推進する。特徴的なのは、企業が収益化できるようなサポート（同）と力を込める。

2023年11月末時点で中小企業を中心に130件の相談があり、14件の企業間マッチングに成功するなど成果も出てきた。今後も「県内中小企業の優れた取組を後押しし、資源の効率化・循環化支援や事業化に向けた研究開発」を推進する。特徴的なのは、企業が収益化できるようなサポート（同）と力を込める。

3人の専任コーディネーターが相談対応やビジネスマッチングを実施

622の企業や大学、支援機関が出展

今回の彩の国ビジネスアリーナもリアルとオンラインでのハイブリッド形式で実施する予定だ。リアル展示は来場前に公式ウェブサイトで発表される。600超の企業、大学、支援機関が出展する予定だ。リアル展示は来場前に公式ウェブサイトで発表される。

さいたまスーパーアリーナ 23年はリアル展示にのべ1万2685人が来場して賑わった

さいたまスーパーアリーナ 23年はリアル展示にのべ1万2685人が来場して賑わった

さいたまスーパーアリーナ 23年はリアル展示にのべ1万2685人が来場して賑わった。会場はさいたま市浦和区にある。会場はさいたま市浦和区にある。

産官民で共創するサーキュラーエコノミー 記念講演&パネルディスカッション

日時 令和6年1月25日 13:00～15:10
会場 さいたまスーパーアリーナ 彩の国ビジネスアリーナ2024 講演会場A
内容 アサヒユアス（株）古原 徹氏の記念講演と産官民によるパネルディスカッション
詳細・お問合せ サークュラーエコノミー推進センター埼玉 事務局：公益財団法人 埼玉県産業振興公社
TEL：048-711-9906 <https://www.saitama-j.or.jp/junkan/>

埼玉DX大賞表彰式

埼玉DX大賞表彰式。県内中小企業の優れたDXの取組を表彰する。会場はさいたま市浦和区にある。

クラウドサービスで 推進する情報セキュリティ

クラウドサービスで推進する情報セキュリティ。AGS株式会社が提供するクラウドサービスは、企業の情報セキュリティを強化する。会場はさいたま市浦和区にある。

ITで確かな成長と成功を Assuring Growth and Success with IT

AGSは、強固なファシリティと最新のセキュリティを備えた都市型データセンターを構築、コンサルティングからシステム構築、保守・運用まで、ワンストップで情報システムサービスをご提供しています。高品質・高付加価値のサービスをご提供することにより、「お客様にとって最も信頼の厚いITパートナー」を目指しています。

受注拡大・販路開拓のためのビジネスマッチングイベント！

彩の国ビジネスアリーナ

600を超える企業・団体が出展！

ビジネスの未来を彩る Next innovation！ 2024

入場無料

サーキュラーエコノミーなど新産業の紹介 最新技術の動向や経営に役立つ講演会 中小企業の優れた取組の表彰

事前入場登録、講演会の申込み、オンライン展示は公式WEBサイトから！ <https://saitama-bizmatch.jp/>

田島石油はお客様に信頼される、エネルギーのパートナーを目指します

第一回埼玉DX大賞 優秀賞受賞企業

お客様の工場・事業所に燃料をお届けします

■大型ローリーによる製油所からの直送より、工事現場、ご家庭用まで、灯油、軽油、重油、潤滑油と幅広いニーズにお応え致します

■貴社のBCP・ライフラインのパートナーとして、災害時の燃料確保をお手伝いします

■鶴ヶ島油槽所は災害対応型給油所、熊谷事業所は中核充填所として経済産業省の認定を受けております

■お問い合わせは本社営業部へ

田島石油本社

〒350-1305
埼玉県狭山市入間川4-15-21
TEL:04-2953-7721

LPガスもお任せください
詳しくは右の二次元バーコードをご参照ください

田島石油株式会社

TAJIMA

田島石油株式会社

田島石油

第1回 埼玉DX大賞

第2回 埼玉DX大賞表彰式を開催！

～中小企業が導入しやすいDX事例の紹介と知事からの表彰状の贈呈～

記念講演 需要と市場を創造し、業績を伸ばし続けてきたアイリスオーヤマに学ぶ。
「DXによるユーザーイン経営」 アイリスオーヤマ(株) 代表取締役会長 大山 健太郎 氏

日時 令和6年1月24日(水) 15:00～16:25

会場 さいたまスーパーアリーナ 影の国ビジネスアリーナ2024 講演会場A

参加費 無料

詳細及び参加申込はこちら!!
埼玉DX大賞
https://www.saitamadx.com/dxaward/

主催:埼玉県/埼玉県DX推進支援ネットワーク

参加者募集!

受賞事業者決定!!

埼玉県と埼玉県DX推進支援ネットワークは、県内中小企業の優れたデジタル変革(DX)事例を表彰する「埼玉DX大賞」を創設した。人口減少や超少子高齢化が急速に進む中で社会インフラを維持し安心して暮らすには、一人一人が生産性を向上させることが欠かせない。そこで企業のDX推進を後押しし、業務効率化を図って社員の生産性を向上する仕組みを作るほか、新たなサービスを生み出す。快速で豊かな暮らしやすい埼玉県への変革を目指す。

同賞は、デジタル化により生産性向上や業務効率化を図っていることや、新製品開発などの成果を挙げている企業が対象となる。受賞企業は表彰式への出席やブースに出展できるほか、チラシ・ウェブサイトを一通じり、自社の取り組みを幅広くPRできる利点がある。また埼玉県としては、受賞事例を周知することで県内中小企業

がDXに取り組む際の参考としてもらう狙いもある。今回27件の応募が集まり、埼玉DX大賞審査委員会(審査委員長:綿貫啓一 埼玉大学大学院教授)の審査を経て、最優秀賞1事業者、優秀賞3事業者、奨励賞2事業者を決定した。ペーパーレス化を進めて業務データをクラウド上で一元管理したり、社員へのプログラミング教育で独自の生産管理システムを構築したりするなど、中小企業のさまざまな取り組みが明らかになった。

表彰式は、1月24日にさいたまスーパーアリーナで実施するビジネスマッチングイベント「影の国ビジネスアリーナ2024」で開催する。受賞者による取り組み事例を発表するほか、大野元裕知事から最優秀賞、優秀賞、奨励賞受賞事業者に表彰状や副賞を授与する。さらにアイリスオーヤマ会長の大山健太郎氏が「需要と市場を創造し、業績を伸ばし続けてきたアイリスオーヤマに学ぶ」ことを目的に「DXによるユーザーイン経営」をテーマにした記念講演を実施する。

埼玉DX大賞

https://www.saitamadx.com/dxaward/

埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっしー」

第1回 埼玉DX大賞

第1回埼玉DX大賞 最優秀賞 スリーケ

スリーケ(埼玉県上尾市、佐藤智弘社長)は金属材料の表面処理加工を手がける。創業は1969年で従業員は100人。プログラミングを学ぶことから始めてオリジナルの生産管理システムをゼロから自社開発し社内導入した。さらに幅広い部署で活用して業務改革を実現した。システムを外販するグループ会社も設立して、すでに納入実績も出ている。その成果により、第1回の埼玉DX大賞の最優秀賞を受賞した。

開発したDXシステム「One Stop」はウェブアプリを自社開発してクラウドサーバー上にシステムを構築した。製造部や管理部、品質管理だけでなく、営業部や総務部も結んで情報共有や進捗管理機能を搭載した。作業指示書の自動発行、稼働状況や進捗の確認、見積もり情報の共有などを全社で実現している。

成果の一つが作業指示書の自動発行。従来は手書きの指示書だったが、入荷情報を基に自動作成できるようにした。その結果、今までは2人が半日かけて行っていた指示書作成

生産管理システムをゼロから自社開発

また日報のペーパーレス化や稼働状況の見える化も進めた。表面処理工程では10人程度の作業者が手作業で品物の枠への固定と、処理後に枠から外す作業を行い、手書きで日報に記載していた。新システムではバーコードで自動集計することにより、1人分の工数削減につながった。

佐藤社長は「製造業以外の分野でも水平展開できると期待している。スリーケとスリーケシステムの相乗効果を図りたい」と強調した。システムを開発したスリーケシステムの岸井厚郎取締役は「できない理由を探さない。どうやってできるかを追求する」という社風が、システムの開発や第1回埼玉DX大賞最優秀賞に結びついた」と受賞を喜んだ。

作業の進捗状況をパソコンで確認できる

22年5月には、他社のシステム構築を手がけるグループ会社「スリーケシステム」を設立した。すでに埼玉県本庄市の機械加工メーカーのシステムを受託開発して稼働。業務効率化に貢献している。他にも複数の案件依頼を受けている。

開発したシステムの全体像

第1回 埼玉DX大賞

【最優秀賞】

スリーケ(上尾市)

【優秀賞】

真工社(戸田市)

田島石油(狭山市)

日本メタルガスケツト(熊谷市)

【奨励賞】

中原建設(川口市)

松本興産(小鹿野町)

「製造現場」でうまれて「製造現場」で磨かれた生産管理システム

ONE STOP

解析レポートが遅い

品物がどの工程にあるかわからない

違う角度からの検証がしたい

みんなのモヤモヤ、消えてなくなれ。

常に最新のデータを毎日見たい

過去のトラブル情報等が蓄積されていない

社内外で好評なので外販することになりました

今、話題のAIとLINEで話そう

AI LINE

スリーケシステム株式会社

https://three-k-system.net/

素材表面処理で製品価値は変わる

プラズマセラミックコーティング

プラズマ電解析法を使った、耐熱性・耐摩耗性・耐食性に優れた革新的なコーティング技術。電気分解によって、コーティングを施したい金属の表面にプラズマを発生させ、厚さ5～10ミクロンの酸化チタン皮膜を作ります。従来の技術よりも耐熱性、耐摩耗性、耐食性ともに優れており、船や自動車のエンジン部品や草刈り機のような小型エンジンの部品のほか、空調機器や電子機器への適用が期待されています。

アルマイト表面処理なら

スリーケ株式会社 Three-K corporation

http://three-k.net

モノづくりの更なる高みへー

第1回埼玉DX大賞[最優秀賞]を受賞!

デジタル活用
DX推進

無料相談&マッチングサービス

無料相談

大手IT企業等出身の専任のDXコンシェルジュ(相談員)が
県内中小企業の皆様に寄り添い丁寧に対応します。

無料
マッチング
サービス

260社以上の埼玉県DXパートナーが貴社のニーズにあった
提案と概算見積を無料で提供します。

県内外の
ITベンダー等が
登録！

年間100社以上相談に対応！導入事例多数！！

詳細・お申込みは





埼玉県
DX推進支援
ネットワーク

TEL 048-621-7051

事務局：(公財)埼玉県産業振興公社
<https://www.saitamadx.com/>



※3次元CIM統合モデル作成例
総地加)舗装指定修繕工事(6工区)
3次元空間上で現場を再現(ゲームエンジン使用)



奨励賞 受賞

3次元データによる一元管理で
建設現場をイノベーション

中原建設株式会社では、工事の施工において、
着手から完成までのプロセスで発生する複数の
情報(データ)を3次元空間上で統合し一元管理
する「3次元CIM統合モデル」により現場管理し
ています。



安心・幸せ・夢未来へ挑戦

中原建設株式会社

〒333-0861 埼玉県川口市柳崎5丁目2番33号
Tel 048-269-3310代

第1回埼玉DX大賞

表彰式

記念講演、大野知事から表彰、
受賞取り組み発表



会場：さいたまスーパーアリーナ
彩の国ビジネスアリーナ 講演会場A
日時：1月24日(水) 午後3時～4時25分
記念：講師 アイリスオーヤマ株式会社
講演 代表取締役会長 大山 健太郎氏

第1回埼玉DX大賞
優秀賞

田島石油

田島石油(埼玉県狭山市、
田島洋一社長)は、液化石油
ガス(LPG)の検針業務
にスマートメーターを導入
し、クラウド上で業務を完結
するなどデジタル変革(DX)
を推進している。検針や
開閉栓、集金など訪問業務を
オンライン化。省力化・迅速
化を図るとともに、紙や電話
などで行っていた全作業を
「クラウドワークスペース」
上に統合した。

例えば電話とショートメッ
セージサービス(SMS)に
よる燃料配送の連絡・調整を
「スプレッドシート」に移
行。業務を見える化し全社員
で共有することで時間短縮や
コスト削減を実現した。

2023年7月には県内14
番目、県内業界初となる経済
産業省の「DX認定事業者」
に認定された。DX経営の推

第1回埼玉DX大賞
奨励賞

松本興産



松本興産は金属部品
の精密切削加工を手掛
ける。「田舎企業の一
歩を、社会の希望にす
る」とし、一般社員が
作ったアプリで作業を
効率化している。内製
アプリで業務フローを
管理し、定型業務を70
％削減することに成功
した。DXにより生産
性向上、働き方改革な
ど組織全体にポジティ
ブな変革がもたらされ
ている。

第1回埼玉DX大賞
優秀賞

日本メタルガasket



日本メタルガasket
トは車関連部品を製造
する。生産管理システ
ムとIoT機器を双方
向連携することで、生
産情報を作業者に提供
すると共に、数量・時
間・設備・人・在庫等
の生産実績情報を設備
出力とQRコードリー
ダやタッチパネルで収
集。効率的な生産を実
現し、量産型から多品
種少量生産型へ事業
転換を図った。

オンライン、クラウド活用で
業務の省力化・迅速化



社長直轄のDX推進チームを中心に各部署と連携してDXを推進

進では飯能信用金庫から伴走
支援を受けた。
創業から約70年間にわたり
総合エネルギー事業を手が
け、官公庁や病院、企業など
に燃料・ガスを安定供給して
きた。「業務はデジタルで人
とお客さまにはアナログで」
を経営方針に掲げ、業務の付
加価値を高め、顧客満足度
に繋がっている。

田島社長は「経営の判断・
実行の精度を高め、スピー
ドを上げるのが勝ち負けを決
める。PDCAのサイクルを加
速したい」と力を込めてい
る。

第1回埼玉DX大賞
奨励賞

中原建設

中原建設(埼玉県川
口市、中原誠社長)は
建設現場にデジタル変
革(DX)を導入し、
業務効率化を実現して
いる。同社は工事の施
工で発生する複数デー
タを3次元(3D)空
間で一元管理する「3
次元CIM統合モデ
ル」を構築。従来バラ
バラに管理していた図
面、地形、品質管理の
各種データをデジタル
上で統合・一元管理
し、業務効率化に寄与
する。

レーザースキャナ
や飛行ロボット(ドロー
ン)で現場を測量
し、3次元モデルを構
築して施工計画を作
成。さらに工事中の出

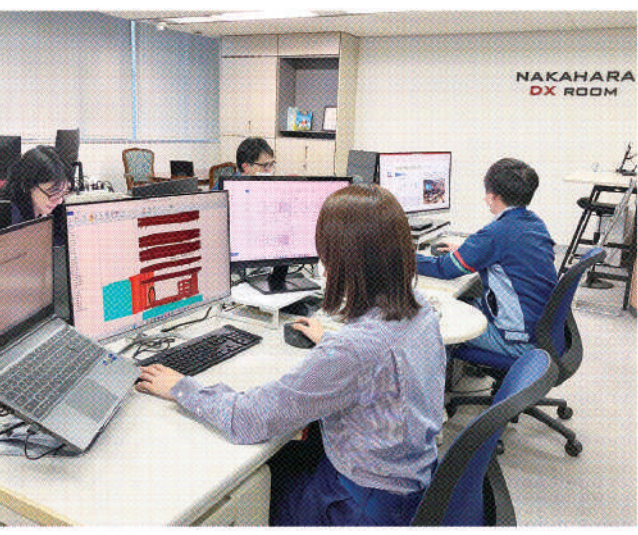
第1回埼玉DX大賞
優秀賞

真工社

真工社(埼玉県戸田
市、眞子岳志社長)は
1922年創業の100
年を超える老舗加
工会社。新型コロナウイルス
やサイバー攻撃などの逆
風を逆手に取ってDX
化を強力に推進。自社
で培ったノウハウを社
外にも展開し、「中小
企業がはじめての一步
を「踏み出す」支援をす
る」という意味を込め
た「フミダスDX」を
事業としてスタートし
た。すでに8社の支援
実績を持つ。

2020年9月に眞
子社長、上原和也課
長、鈴木里奈さんの計
3人によるDX推進室
を発足。社内のDX化
とともに社外のコンサ

建設現場へのDX活用で業務効率化を実現



技術系女性社員は現在3人。現場のデジタル化で、性別関係なく働ける

来形計測もデジタルで
実施、測定結果もデー
タ保管する。クラウド
上にデータが存在する
ため仕様変更も容易に
行える。ドローン操縦
や撮影、データ作成な
ど全ての作業を自社で
完結。内製化でコスト
削減しながらデジタル
技術を扱う人材育成に
もつなげている。

DX活用で職人の技
術の一部をITに置き
換えたことや、力作業
が減ったことで経験の
少ない若手や女性の雇
用も生まれた。202
3年の全社員に占める
20代の割合は18年比で
3.7倍増の31.3%
に向上。18年には0人
だった技術系女性社員
は現在3人となった。

技術企画グループの高
橋章部長は「DXで若
手や女性などにも建設
業の魅力を知ってもら
い、さまざまな人が働
ける業界にしたい」と
している。

「フミダスDX」で中小企業の一步『踏み出す』支援



DX推進室のメンバー。右から上原課長、眞子社長、鈴木さん

ルティングやシステム
開発などの支援にも乗
り出した。
社内ではさまざまな
データをリアルタイム
で集約して自動集計す
ることで、毎日の工場
収支の自動可視化を実
現した。また社外のめ
っき加工
会社の支
援事例で
は、95%
の紙媒体
をデジタ
ル化して
収支管理
をデジタ
ル化。業
務負担や
ミス、軽
減につな
がり、収
集したデ
ータも有
効活用す
ることが
できた。

眞子社
長は「D
Xはツ
ルの導入や効率化だけ
でなく、会社自体を
革さる『グレートリ
セット』が重要」と強
調する。将来は支援企
業のDX化を加速さ
せ、地域経済の活性化
につなげていく考え
だ。

地域の魅力と、地元みんなの思いに
私たちの技術やノウハウをかけ合わせ、
ソーシャルイノベーションを実現。

地域の魅力
×
みんなの思い
↓
ソーシャル
イノベーション
の創造

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

第1回埼玉DX大賞・優秀賞受賞



どこまでもいっしょに
行きますよッ！

ウチの工場、今年こそ、
何とかするぞッ！

中小製造現場DXの専門家が、
『はじめての一步』を
支援しますッ

フミダスDX

中小製造現場DXのはじめての一步

事業・組織・現場への理解の上で課題や理想像を
洗い出し、DXへの共通イメージ醸成・機運アップ
を支援。実現可能性のある計画を策定し、実行します。
スモールステップ型を採用することで、確実に目標
達成に近づけるよう支援・業務定着を図ります。